（様式２－１）

令和　　年　　月　　日

大仙市長　老 松 博 行　様

　　　　　　　　　　　　　　　　（提出者）住　　　　所

　　　　　 企業体名

　　　　　 代表企業名

　　　　　 代表者名　　　　　　　　　　　　　　印

技　　術　　提　　案　　書

「プロポーザル送付書」

　先に技術提案書の提出依頼をいただいた「○○地域除排雪および道路欠損部簡易補修業務委託（地域維持型ＪＶ）」に関して、下記のとおり技術提案書を提出します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 提　　出　　書　　類 | |
| □ | 技術提案書「本編」　（様式２－２） |
| □ | 特定テーマ１　（様式２－３－１） |
| □ | 特定テーマ２　（様式２－３－２） |
| □ | 特定テーマ３　（様式２－３－３） |
| □ | 業務参考見積書　（様式２－４） |

注）□欄は提出書類を確認の上、塗りつぶすこと。

（担当者連絡先）

担当部署：

役職・氏名：

電話番号：

ﾌｧｸｼﾐﾘ番号：

電子ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：

（様式２－２）

技 術 提 案 書　　「 本 編 」

（●ページ/●ページ中）

【共同企業体の特徴】

|  |  |
| --- | --- |
| □ | １）共同企業体の特徴または特色 |
|  | |
| □ | ２）地域住民との良好な関係を構築しているか |
|  | |

（様式２－２）

（●ページ/●ページ中）

【特に重視する業務上の配慮事項】

|  |  |
| --- | --- |
| □ | １）作業上の安全管理（建物等構造物損傷防止）に関する配慮 |
|  | |
| □ | ２）作業上の安全管理（人身事故防止）に関する配慮 |
|  | |
| □ | ３）住民からの意見・要望をＪＶ内で共有し、今後の作業に活かす取り組み |
|  | |

（様式２－２）

（●ページ/●ページ中）

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ４）子どもや高齢者等の交通弱者への配慮 |
|  | |
| □ | ５）除排雪能力の向上に対する配慮 |
|  | |

・文字は10.5ポイント以上で簡潔に記載すること。図表を用いることも可。

・提案がある項目は、□欄を塗りつぶすこと。

（様式２－３－１）

（●ページ/●ページ中）

【特定テーマ１】持続的な除排雪体制を構築するための方策

|  |  |
| --- | --- |
| □ | １）除排雪の質を維持するための方策①（ハード対策）  （除雪機械の良好維持に関する体制） |
|  | |
| □ | ２）除排雪の質を維持するための方策②（ハード対策）（除雪機械の具体的な更新計画があるか）※更新計画は使用年数１５年超の機械を想定 |
|  | |
| □ | ３）除排雪の質を維持するための方策③（ソフト対策）  （オペレーターの安定確保や「技術継承」および「若手育成」に関する体制） |
|  | |

（様式２－３－１）

（●ページ/●ページ中）

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ４）除排雪の質を維持するための方策④（ソフト対策）（市が既存の除排雪路線を取捨選択し集約していくため、どのような情報を提供できるか）  ※交通頻度の少ない路線やその代替路線、吹き溜まり頻発箇所の情報等 |
|  | |
| □ | ５）その他、除排雪体制持続に結び付く「業務改善」に関する提案  ※１）～４）以外で広く体制持続に結び付く提案 |
|  | |

・文字は10.5ポイント以上で簡潔に記載すること。図表を用いることも可。

・提案がある項目は、□欄を塗りつぶすこと。

（様式２－３－２）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（●ページ/●ページ中）

【特定テーマ２】円滑な排雪を実施するための、発注者や共同企業体内の連絡体

制・情報共有、豪雪等緊急時の実施体制

|  |  |
| --- | --- |
| □ | １）降積雪状況の発注者とＪＶ間、またＪＶ内での連絡・情報共有体制について |
|  | |
| □ | ２）発注者とＪＶ間、またＪＶ内で降積雪状況の情報共有を強化するための方策 |
|  | |
| □ | ３）豪雪等緊急事態における連絡・支援体制および円滑な排雪の実施方法 |
|  | |

・文字は10.5ポイント以上で簡潔に記載すること。図表を用いることも可。

・提案がある項目は、□欄を塗りつぶすこと。

（様式２－３－３）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（●ページ/●ページ中）

【特定テーマ３】道路欠損部補修や部分的な除排雪を実施するための体制

|  |  |
| --- | --- |
| □ | １）道路欠損部を早期に発見し補修するための方策（パトロール頻度や補修実施体制） |
|  | |
| □ | ２）道路欠損部の補修後の管理方法 |
|  | |
| □ | ３）幹線や通学路（歩道）等の重要路線を部分的に除排雪するための体制 |
|  | |

（様式２－３－３）

（●ページ/●ページ中）

|  |  |
| --- | --- |
| □ | ４）降積雪に関する情報収集体制（地域における降積雪の特性を把握することができるか） |
|  | |

・文字は10.5ポイント以上で簡潔に記載すること。図表を用いることも可。

・提案がある項目は、□欄を塗りつぶすこと。

（様式２－４）

令和　　　年　　　月　　　日

大仙市長　老 松 博 行　様

（提出者）住　　　　所

企業体名

代表企業名

代表者名

業　務　参　考　見　積　書

○○地域除排雪および道路欠損部簡易補修業務委託（地域維持型ＪＶ）の提案内容に関する経費を以下のとおり見積もります。

本 業 務 の 見 積 額

￥　●●●,●●●,●●●　－

（消費税及び地方消費税を含む）

内訳書の様式は設計書の表に従うこと。